



OKAYAMA Prefectural MANIWA HIGH SCHOOL

令和4年度マイスター・ハイスクール事業 中間成果発表

自然・社会・人との対話で育む

真庭型産業人材育成構

ー「環境(SDGs)」×「アグリビジネス」

⇒豊かな生き方・働き方ー

真庭がまるごと
「学びの庭」

岡山県立真庭高等学校



真庭高校の校地統合・学科改編

令和3年度以前の入学生

久世校地

生物生産科
1学級

食品科学科
1学級

※R4年度より募集停止

落合校地

看護科
1学級

普通科
2学級

※R4年度より募集停止

令和4年度以降の入学生

落合校地

食農生産科
1学級

経営ビジネス科
1学級

看護科
1学級

※R4年度より新設



真庭市の概要



- 平成18年 **バイオマスタウン**認定される
- 平成26年 **バイオマス産業都市**認定される
- 「里山資本主義」に掲載され、**バイオマス発電事業**、**バイオマスツアー**により全国的に知られるようになる
- 平成30年度 **「自治体SDGsモデル事業」**に選定される
- 令和4年 **広域連携SDGsモデル事業**に選定される
- 令和4年 **第1回脱炭素先行地域**に指定される



真庭市は、バイオマス、SDGsの先進地



銘建工業(株) 概要

銘建工業の歩み

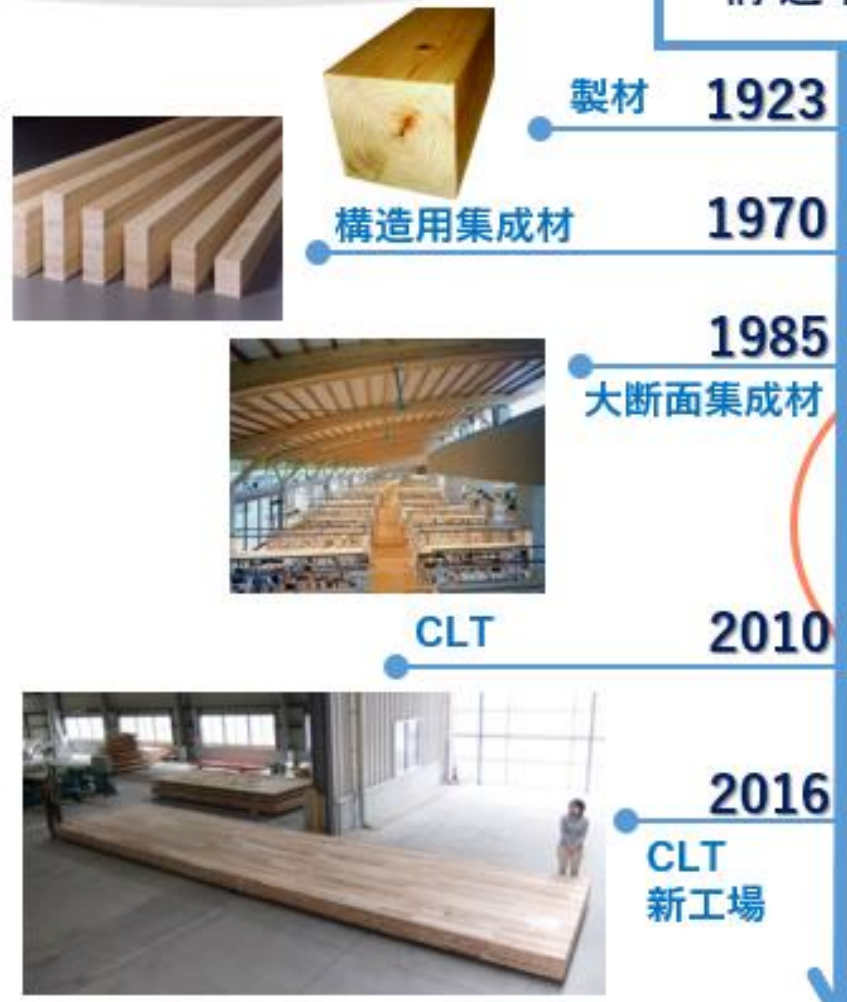


「新しい価値の提案」

木質
構造材

木質
バイオマス

「あるものを使い切る」



シナジー
効果



木質バイオマス発電

真庭市および地域の木材関係団体による共同出資

木材の人工乾燥

真庭バイオマス発電(株)
10,000kW

4,990kW発電

175kW発電

1,950kW発電

1960年代

1984

1998

2004

2015

2021

1923

1970

1985

2010

2016



育てたい人材像

事業目標 自然と共生し、持続可能な地域と地域産業を担う人材の育成

「育てる3つのCocoro」
Contribution(貢献)
Challenge(挑戦)
Collaboration(協働)



■不透明で混沌とした社会を**楽しく**
創造的に生きる意欲に満ちた人材

●**地域と地域産業の持続と発展**を
担う人材

●**6次産業化**を推進する人材

●**地域資源を活用し、新たな価値**
を生み出す人材

●**地域に貢献する心や視点**をもつ
た人材



マイスター・ハイスクールビジョン



真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I **農林業・商業のスキルを獲得**することを旨とし、**地域産業と連携した学習**を行います。
- II **ビジネスプラン**の学習を通して、**学科間連携**を取り入れ、**地域を学びのフィールド**とした**課題解決型の学習**を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、**地域を愛する心の醸成**を図るため、**地域人材を活用した学習**を行います。
- IV 地球環境や**循環社会の学習**として、真庭市が進める**バイオマス**を学び、より実践的な活動に結びつけます。
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した**地域貢献活動の充実**を図り、**地域課題の発見と解決**に寄与します。



令和3年度の取組概要

地域貢献活動・地域交流活動の実施

- ・地域特産化を図る農産物の栽培と普及活動及び調理レシピの研究
 - ・こども園との農業交流(春・秋)
 - ・地域対象の即売会(のべ5回)
 - ・SDGsを題材とした探究活動
 - ・地域合同防災訓練
- ※R4年度以降に新学科での実施に向けての検証を実施

地域資源を活用した学習(ハーブ活用学習会)
次期農業者の育成研修(ドローン研修)
産業実務家教員によるSDGs等の講義

銘建工業 工場&バイオマス&木造建築ツアー

R4年度実施の総合的な探究の時間「真庭トライ&リポート」年間活動計画の決定

地域産業界への活動協力依頼の実施

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラムの策定

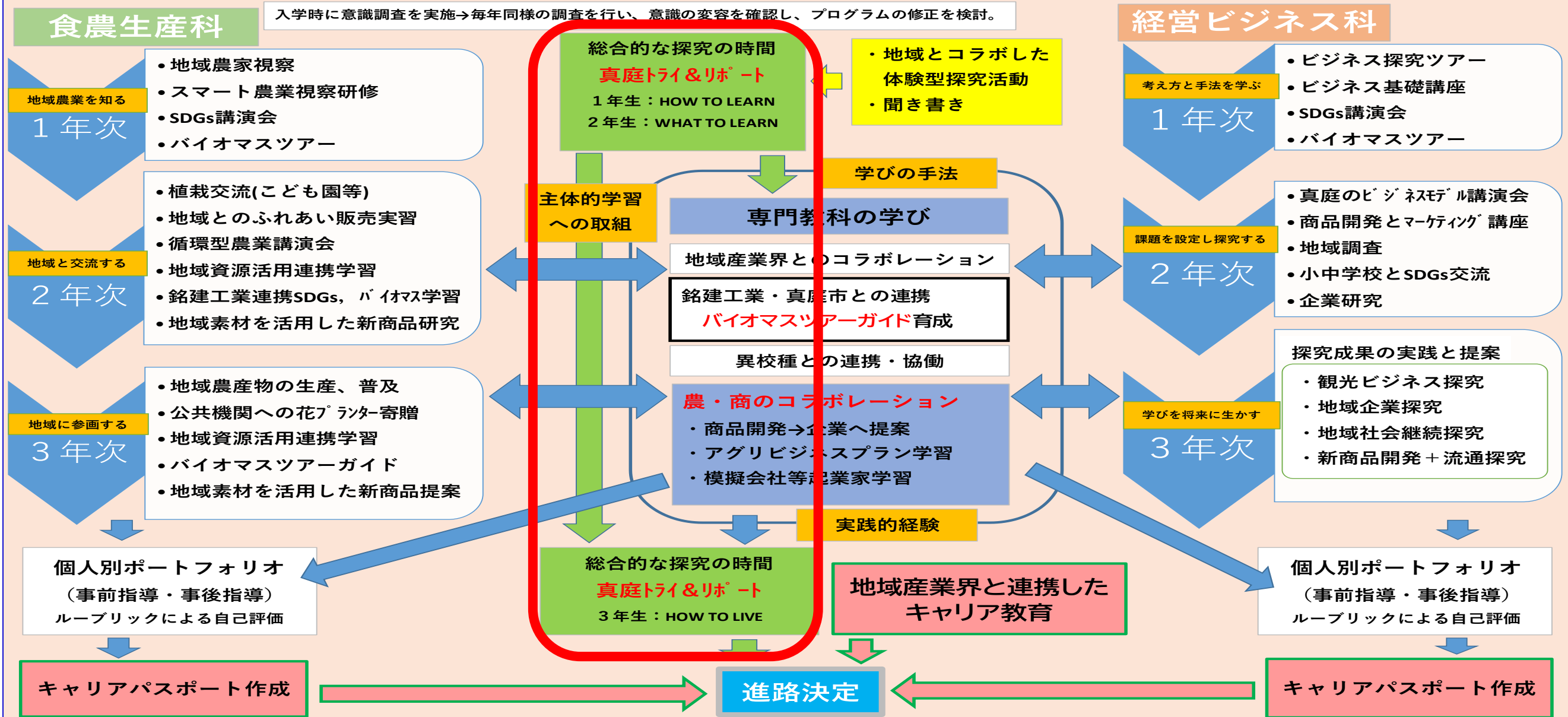


真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施→毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。





真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施し、毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。

食農生産科

1年次
地域農業を知る

- 地域農家視察
- スマート農業視察研修
- SDGs講演会
- バイオマスツアー

2年次
地域と交流する

- 植栽交流(こども園等)
- 地域とのふれあい販売実習
- 循環型農業講演会
- 地域資源活用連携学習
- 銘建工業連携SDGs, バイオマス学習
- 地域素材を活用した新商品研究

3年次
地域に参画する

- 地域農産物の生産、普及
- 公共機関への花プランター寄贈
- 地域資源活用連携学習
- バイオマスツアーガイド
- 地域素材を活用した新商品提案

個人別ポートフォリオ
(事前指導・事後指導)
ルーブリックによる自己評価

キャリアパスポート作成

総合的な探究の時間
真庭トライ&レポート
1年生: HOW TO LEARN
2年生: WHAT TO LEARN

・地域とコラボした
体験型探究活動
・聞き書き

主体的学習
への取組

学びの手法

専門教科の学び

地域産業界とのコラボレーション
銘建工業・真庭市との連携
バイオマスツアーガイド育成

異校種との連携・協働

農・商のコラボレーション
・商品開発→企業へ提案
・アグリビジネスプラン学習
・模擬会社等起業家学習

実践的経験

総合的な探究の時間
真庭トライ&レポート
3年生: HOW TO LIVE

地域産業界と連携した
キャリア教育

進路決定

経営ビジネス科

1年次
考え方と手法を学ぶ

- ビジネス探究ツアー
- ビジネス基礎講座
- SDGs講演会
- バイオマスツアー

2年次
課題を設定し探究する

- 真庭のビジネスモデル講演会
- 商品開発とマーケティング講座
- 地域調査
- 小中学校とSDGs交流
- 企業研究

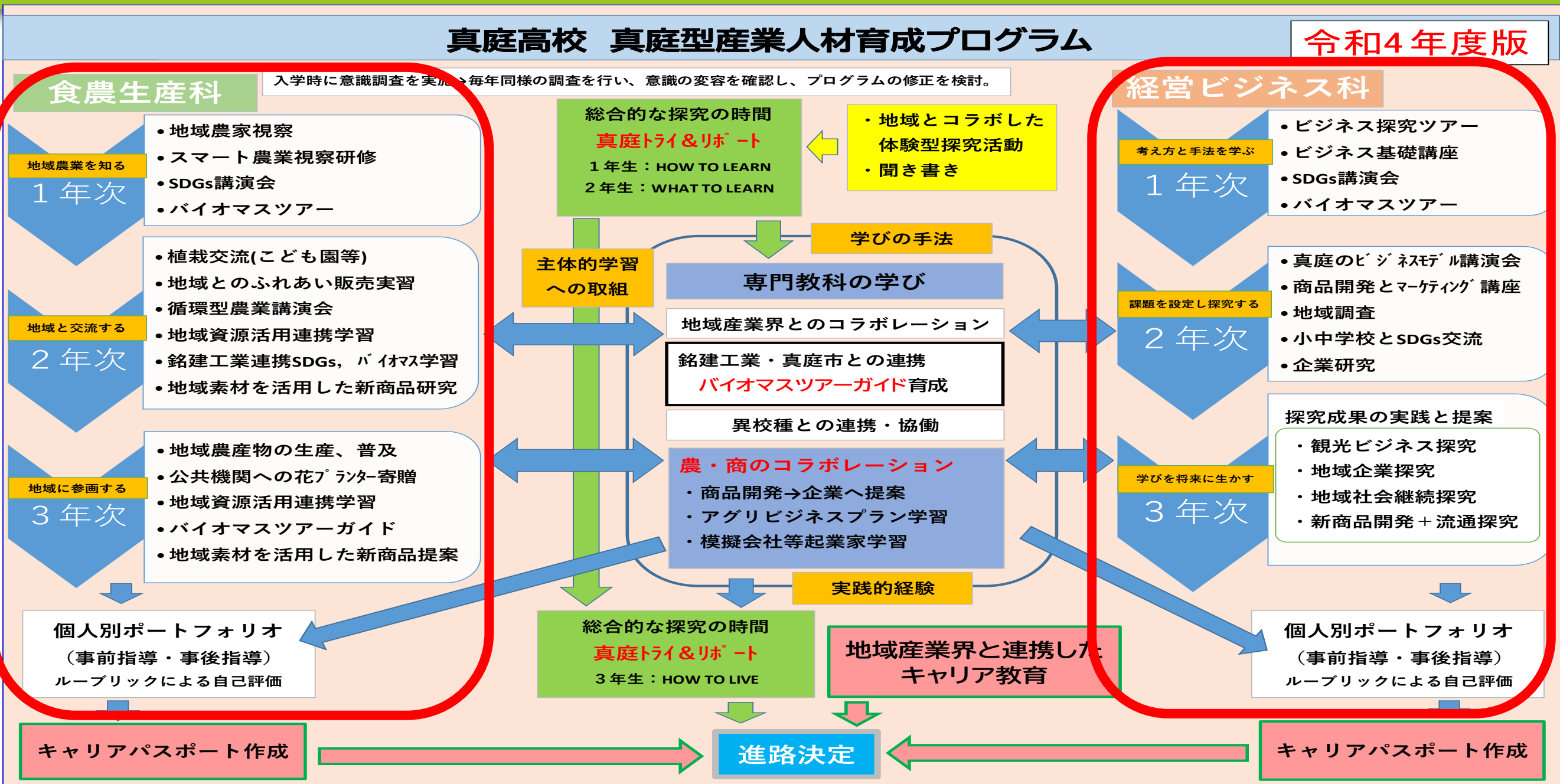
3年次
学びを将来に生かす

探究成果の実践と提案

- 観光ビジネス探究
- 地域企業探究
- 地域社会継続探究
- 新商品開発+流通探究

個人別ポートフォリオ
(事前指導・事後指導)
ルーブリックによる自己評価

キャリアパスポート作成



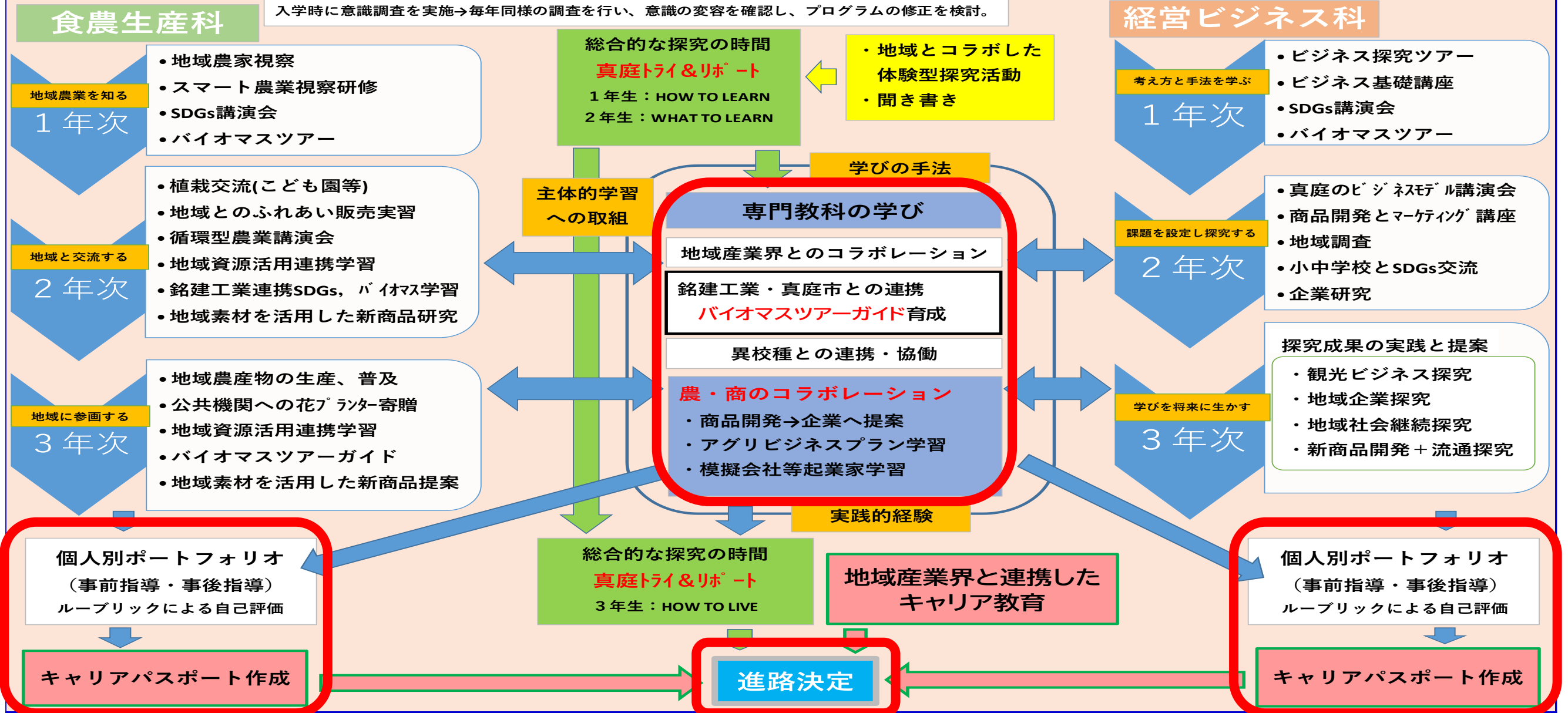


真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施→毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。





R04真庭トライ&レポート (TR)



トライ：五感を通じた実体験重視

レポート：必ず発表に結びつける姿勢 (まとめ冊子・発表会・外部コンテストなど)

H22,H23 岡山県学力向上アクションプラン「高等学校教科指導パワーアップ事業」研究指定
H24,H25 教育課程研究指定校事業「思考力・判断力・表現力」

3年生：HOW TO LIVE

進路実現・卒業後の生活のために学ぶ

※進路実現に直結・個人

2年生：WHAT TO LEARN

自分で課題を設定し、調べる

※2学科ミックス・生徒主体・グループ単位

1年生：HOW TO LEARN

ものごとを調べ、まとめる方法を学ぶ

※3学科ミックス・担当教員主導・グループ単位

1年生 食農生産・経営ビズ初・看護 木曜6限

2年生 普通・看護 木曜6限

3年生 普通 月曜6限

五感を通じた実体験

質・量の向上

TRを通して身につけさせたい4つの力

論理的思考力

ねばり強さ

協働性

地域参画力

シンキングツール活用 (OUTPUT書く話す行動する ⇒ INPUT聞く読む)

【失敗=×じゃない!】 ⇒ 失敗体験 (試行錯誤) からの気づき

【集団がチームになるまで】 ⇒ みんなで一つのこと・各自の強みで役割分担

【=地域貢献力】 ⇒ 地域に関心、地域課題の理解、地域の人との協働



R4真庭トライ&レポート探究テーマ

探究テーマ	連携先
自然、アウトドア、釣り、BBQ	白梅公園(真庭スポーツ振興財団)
アウトドア、釣り	蒜山塩釜キャンプ場
アウトドア、釣り、キャンプ	のとろキャンプ場
アウトドア、川遊び、テント泊	余野キャンプ場
アウトドア、料理	もみじ公園キャンプ場
アウトドア、キャンプ	サップ(奥津湖→湯原湖)→まにこう YouTube
しめ山プロジェクト(竹の有効活用)	近隣小学校
しめ山プロジェクト(竹の有効活用)	岡山県農林水産総合センター 森林研究所木材加工研究室
しめ山プロジェクト(竹の有効活用)	美作落合駅
杜(もり)の妖精を考える会	真庭市役所子育て支援課
杜(もり)の妖精を考える会	真庭市役所子育て支援課
おちあい元気フェスタ実行委員会	真庭市役所落合振興局
高齢者交流	生活支援コーディネーター
	ふれあいいいききサロン
	カット野菜の会
はんざき祭り実行委員会	湯原観光情報センター

1年生：HOW TO LEARN

ものごとを調べ、
まとめる方法を学ぶ

探究テーマ	連携先
地域防災(防災に対する備え)	十字屋めぐりガーデン、十字屋備蓄倉庫、真庭市消防署
地域防災(地域の避難所)	コンビニエンスストア、真庭消防署
地域防災(消防士の仕事応援)	真庭消防署、消防士の台所
聞き書き	真庭市郷育魅力化コーディネーター
	医療法人社団井口会 総合病院 落合病院
	医療法人社団井口会 グループホーム青空
聞き書き	真庭市郷育魅力化コーディネーター
	妹尾農場
	農業組合法人寄江原
	道の駅「醍醐の里」



総合的な探究の時間「真庭トライ&レポート」活動の様子



落合校地1年





R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



目標①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

マイスター・ハイスクールビジョンで目指す学習内容に沿った具体的取組の検討・リストアップし、順次着手



課題：専門科目及び学習学年とのリンクについて検討を重ね、産業界と連携した教育課程を構築



真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I **農林業・商業のスキルを獲得**することを旨とし、**地域産業と連携した学習**を行います。
- II ビジネスプランの学習を通して、**学科間連携を取り入れ、地域を学びのフィールドとした課題解決型の学習**を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、**地域を愛する心の醸成を図るため、地域人材を活用した学習**を行います。
- IV 地球環境や循環社会の学習として、**真庭市が進めるバイオマスを学び、より実践的な活動に結びつけます。**
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した**地域貢献活動の充実を図り、地域課題の発見と解決に寄与します。**



I 農林業・商業のスキル獲得と地域産業と連携した学習

目指す学習内容	R4年度の取組
地域特産品の栽培技術を学び、その普及のための先進農家との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・JA晴れの国岡山と連携したフルーツパプリカ「ぱぷ丸」苗の生産
特産品のマーケティング学習	<ul style="list-style-type: none"> ・真庭あぐりガーデンとの連携協議
産業界と連携したキャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・校内企業説明会【地元企業参加】 ・しごと研究講座【地元企業参加】 ・インターンシップ
スマート農業の知識・技術を学び、専門スキルを習得	<ul style="list-style-type: none"> ・センシングドローンによる登熟歩合調査とスポット施肥実演講習



地域特産品の栽培・普及による農家との連携

フルーツパプリカ「ぱぷ丸」苗栽培・引き渡し



農家が栽培するフルーツパプリカ「ぱぷ丸」の苗を育てました。

県立真庭高校久世校地生物生産科

生物生産科

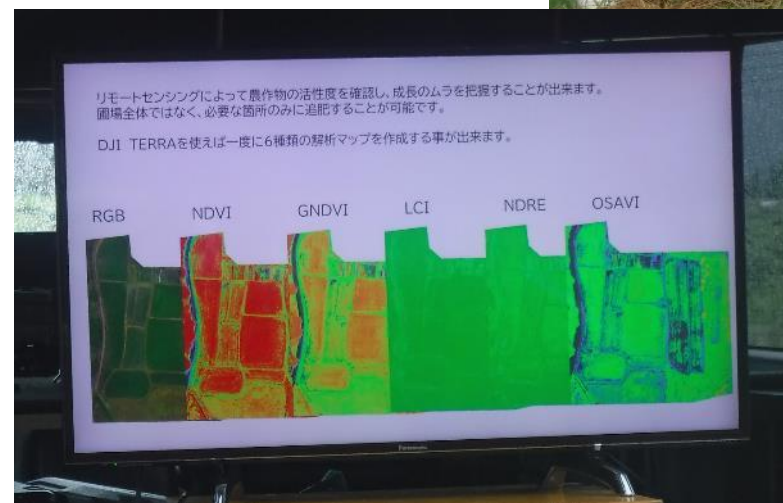




スマート農業学習による専門スキルの習得

センシングドローン研修

- ・想像以上に大きいドローンがあり、**興味が沸いた**。
- ・最新ドローンの**便利さに驚いた**。実家も稲作をしているので、**導入してみたい**。
- ・私たちが先週の実習で時間をかけて行った刈り取り時期の**調査が、ドローンでは一瞬で終わる**のに驚いた。



生物生産科



地元企業と連携したキャリア教育

しごとと研究講座

久世校地2・3年

校内企業説明会



〈作物教室〉

22 販売

23 介護福祉

24 製造(機械)

25 製造(化粧品)

インターンシップ(3日間)

久世校地2年





真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I 農林業・商業のスキルを獲得することを目指し、地域産業と連携した学習を行います。
- II **ビジネスプラン**の学習を通して、**学科間連携**を取り入れ、**地域を学びのフィールド**とした**課題解決型**の学習を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、地域を愛する心の醸成を図るため、地域人材を活用した学習を行います。
- IV 地球環境や循環社会の学習として、真庭市が進めるバイオマスを学び、より実践的な活動に結びつけます。
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した地域貢献活動の充実を図り、地域課題の発見と解決に寄与します。



Ⅱ ビジネスプラン学習と学科間連携

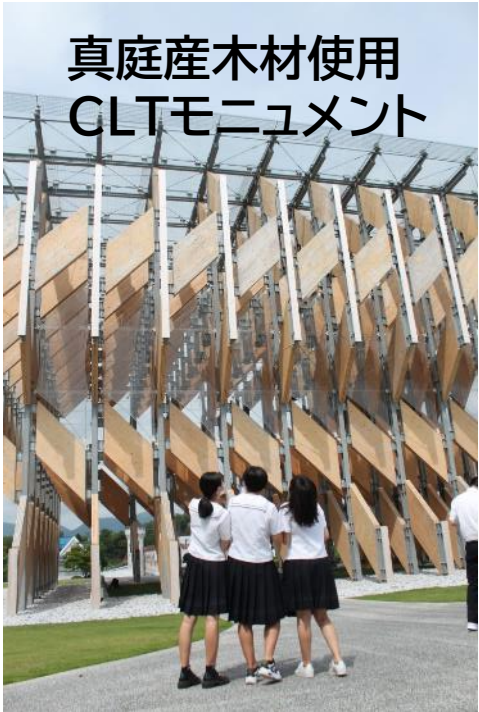
目指す学習内容	R4年度の取組
地域の特産品を使った商品開発とビジネスプランの提案	真庭あぐりガーデンとの連携協議
地域の産業や環境を活かした観光ビジネスの学習	ビジネス探究ツアー(7月・9月)
ビジネスプランを基にしたビジネスコンテストへの挑戦	【経営ビジネス科及び農・商コラボにおいてR5年度以降実施予定】
地域産業との協働による起業体験	オープンバージョン伴走型インターンシップ 【農・商コラボ:R5年度以降実施予定】



地域を活かした観光ビジネス学習

ビジネス探究ツアー①【真庭市北コース】

真庭産木材使用
CLTモニュメント



自然栽培 蒜山耕藝くど



捨てないパン屋deRien

GREENable HIRUZEN
サステナブルな商品見学



経営ビジネス科

湯原温泉 足湯体験



旅館八景



蒜山ジャージーランド





ビジネス探究ツアー①生徒の感想

- **真庭に可能性を感じた。**このツアーで**地域の活性化に力を入れたくなった。**以前は都会に行きたいと真庭のマイナス部分だけを見ていた。でも僕の知らない**真庭の魅力について知ることができた。**
- ただの観光では知ることができないことを知り、**真庭にはもっと魅力があるのではないか**と思った。**お土産開発をしてみたい**と思った。時代と環境と需要と土地の宣伝を掛け合わせて、商品開発ができるようにしたい。昔から続いている**農業や旅館などとSDGsを掛け合わせた職業に就くのも良い**と思った。今回で学んだことを**外国の方にも知ってもらいたい**ので、英語で作文してみたい。
- このツアーでの学びは、**今後の進路にすごく役立つ**と思う。今まで産業はお金を儲けたいだけと置いていたけれど、**サービスを提供する側はお客さんのことを考えて、どう作ればいいのか、何を求めているのかをよく考えている。**そんな産業があって私たちの生活が成り立っている。事業側の色々な考えを聞けて、**消費する側の在り方もちゃんとしないといけない**と思った。



地域を活かした観光ビジネス学習

ビジネス探究ツアー②【真庭市南コース】



経営とは価値の交換

事前学習
きょうとうカフェ谷本さん



絶品のスイーツを試食



きょうとうカフェ:きょうとう果樹園

6次産業化の取組



ウエダビレッジ
廃校利用の複合
施設



地域を盛り上げる

普門寺



ウエダビレッジ
ゲストルーム



勝山町並み保存地区散策

経営ビジネス科



ビジネス探究ツアー②生徒の感想

- **経営とは、幸せの互惠作業、人生とは生き方×熱意×能力**だということがすごく印象に残った。(京セラ稲森和夫さんの言葉を引用)
- 今回お会いした方々は「何かを残したい(存続・継承)」「人を幸せ・笑顔にしたい」という思いで行動しているのだなと思った。そういう人たちが段々と増えているから、真庭は輝いて、可能性が広がっていくのだと思う。**私もその一員になりたい。**
- 真庭の伝統と先進的な部分を融合することができれば、**新たな何かが生まれそう**だと思った。
- 今回のツアーで、共通の思いの人たちと一緒に考えていけば夢が叶うと知り、沢山の人と力を合わせていこうと考えた。失敗があっても弱音を吐かず、前だけを見て進んでいけば楽しいことが増えるし、笑顔になっていくことが分かった。**人を笑顔にしたかったら、まず自分から笑って楽しんでいこう**と思う。



地域産業との連携による起業体験

オープンイノベーション伴走型インターンシップ

真庭市の地域課題に対する10個の問いに対する回答から真庭市内の企業と都心の企業をマッチングして3つのチームを作り、それぞれで新規事業を創出する。その全ての課程に真庭市内の希望する生徒が参加するとともに、創出された新規事業を発表する。

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 01 地域の小売事業者がデジタルマーケティングで売上を上げるには？ | 02 モノの価値だけではない付加価値のデザインとは？ |
| 03 廃棄を起点としたサーキュラーエコノミーの可能性とは？ | 04 カルチャーを地域に根付かせていくには？ |
| 05 真庭ならではの新たな学びの可能性とは？ | 06 地域内外の人材の流動性を上げるには？ |
| 07 多様な人々が活躍できキャリアに多様性を持たせるには？ | 08 地域の人々が手軽に使えるモビリティの可能性とは？ |
| 09 高齢者がイキイキ暮らせるウェルビーイングの可能性とは？ | 10 真庭のヒノキの新たな活用の可能性とは？ |

参加企業の募集とマッチング

ビジネスアイデア創出プログラム

ピッチイベント

8月-10月

「真庭の未来を作る問い」に対し、挑戦したい地元企業および都市部企業を募集・選考し、マッチングを実施。それぞれ3社ずつ、計3チームを組成します。

11月-1月

約3ヶ月間のアイディエーション、市場リサーチ、ビジネスモデル設計、簡易事業計画書の作成を通じて、お互いのアセットを生かしたビジネスアイデアを生み出します。また投資家をメンターとして招聘し、事業に対しフィードバックをいただきます。真庭市でのワークショップを2回、基本的にはオンラインで進めていきます。

2月

ビジネスアイデアをメンターにプレゼンし、フィードバックをいただきます。出資の可能性もあります。イベントはGREENable HIRUZENでの開催を予定し、オンラインの配信も行うことで地域内外の注目を浴びるイベントとして開催します。

10月18日
真庭高校説明会

11月12・13日
アイデアを練る

12月
アイデアの
ビジネス化

生徒のインターンシップ

~2月
新規事業化

発表



真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I 農林業・商業のスキルを獲得することを旨とし、地域産業と連携した学習を行います。
- II ビジネスプランの学習を通して、学科間連携を取り入れ、地域を学びのフィールドとした課題解決型の学習を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、**地域を愛する心の醸成を図るため、地域人材を活用した学習**を行います。
- IV 地球環境や循環社会の学習として、真庭市が進めるバイオマスを学び、より実践的な活動に結びつけます。
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した地域貢献活動の充実を図り、地域課題の発見と解決に寄与します。



Ⅲ 地域を愛する心の醸成と地域人材活用

目指す学習内容	R4年度の取組
地域人材から学ぶ「聞き書き」	真庭トライ＆レポートで実施中
地域をフィールドとした研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーブ活用学習会 ・牛セリ市視察研修
地域・産業界などの人材を外部講師として活用	「ビジネス基礎」地域産業界講師活用 (業種別に8社協力)
地域活動、地域ボランティアなどへ参加・企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・公共機関への花プランター寄贈 ・ショッピングセンター販売ボランティア ・おちあいまちかど展覧会



地域をフィールドとした研修

ハーブ活用学習会



生物生産科

- ・学校で栽培しているのを知っていたがハーブのことを詳しく知ることができてよかった。
- ・リースの作成でアレンジメントの技術が上がった。
- ・ハーブのいろいろな活用方法を知ることができた。
- ・課題研究の参考になった。

牛せり市視察研修



生物生産科

- ・和牛(黒毛和種)の血統を改めて学ぶことができた。
- ・今後も、命に感謝して食事を取っていこうと思う。
- ・せり市の運営や仕組みについて学習することができた。
- ・今回のせり市の平均価格が、ここ最近と比較すると低い傾向だと考えた。インターネットなどで市場の動向を調べてみたい。



地域ボランティアへの参加

公共機関への花プランター寄贈

- ・自分たちが作成したプランターで**市内を装飾できてよかった。**
- ・プランターは重く、運ぶ際に気をつけた。
- ・市役所などの人たちに**喜んでもらえてうれしかった。**



生物生産科

ショッピングセンター販売ボランティア



経営ビジネス科

落合まちかど展覧会



ハーバリウムの展示



食農生産科





地域産業界外部講師活用〔ビジネス基礎〕



経営ビジネス科

製造業・小売業・
金融業など
8企業から講義



- ・人との関わり、コミュニケーション、特に**あいさつがとでも大切**だと改めて知りました。
- ・自分のレア度を高めるために、色々な**資格を取得しておこう**と思いました。
- ・色々な情報を浅くても知っておくことが良いことがわかりました。**お客様の期待より上**をいくように心がけているのが**プロフェッショナル**だなと感じました。
- ・**行動**を起こし、**挑戦**し、失敗から**次に繋がるもの**を見つけようと思いました。



真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I 農林業・商業のスキルを獲得することを目指し、地域産業と連携した学習を行います。
- II ビジネスプランの学習を通して、学科間連携を取り入れ、地域を学びのフィールドとした課題解決型の学習を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、地域を愛する心の醸成を図るため、地域人材を活用した学習を行います。
- IV 地球環境や**循環社会の学習**として、真庭市が進める**バイオマス**を学び、より実践的な活動に結びつけます。
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した地域貢献活動の充実を図り、地域課題の発見と解決に寄与します。



IV 環境・循環社会とバイオマス・SDGs学習

目指す学習内容	R4年度の取組
銘建工業等での実習を踏まえた林業 バイオマス学習	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスツアー【事前学習:森林講演会】 ・バイオマスツアーガイド育成開始
バイオ液肥の利用方法の研究・利用実 践と普及活動	【予備研究に着手。R5課題研究等で実 施】
カーボンニュートラル、環境負荷低減 の取組と経営の学習	【R5講演会等を実施】
SDGsを題材とした探究学習	<ul style="list-style-type: none"> ・真庭トライ&リポート （真庭めぐりガーデンより講演会） ・バイオマスツアーガイド育成開始



林業バイオマス学習

事前学習 森林講演会



バイオマスツアーー真庭(SINCE2006)



バイオマス産業杜市真庭



真庭バイオマス集積基地



バイオマス発電所



落合校地1年





真庭高等学校マイスター・ハイスクールビジョン

- I 農林業・商業のスキルを獲得することを目指し、地域産業と連携した学習を行います。
- II ビジネスプランの学習を通して、学科間連携を取り入れ、地域を学びのフィールドとした課題解決型の学習を行います。
- III 里山の豊かさを体感し、地域を愛する心の醸成を図るため、地域人材を活用した学習を行います。
- IV 地球環境や循環社会の学習として、真庭市が進めるバイオマスを学び、より実践的な活動に結びつけます。
- V 地域の保・幼・こども園及び小・中学校や住民と連携した**地域貢献活動の充実**を図り、地域課題の発見と解決に寄与します。



V 異校種や地域住民等と連携した地域貢献活動

目指す学習内容	R4年度の取組
校種を超えた交流学习や体験学習の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民会との農業交流 ・久世こども園との植栽交流
地域への農業技術普及や販売学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい市、野菜苗販売
地域住民との対話による課題発見と課題解決の協働	<ul style="list-style-type: none"> ・真庭トライ&レポート(聞き書き等)
提案による社会教育の場づくりや市が行う取組への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ・市長と話そう ・真庭消防署との意見交換 ・ひとづくり・まちづくりフォーラム ・市議会議員との意見交換



校種を超えた交流学习や体験学習支援

地域住民会との農業交流(植栽・収穫)

こども園との植栽交流



食農生産科

生物生産科

食育・地域交流プロジェクト

真庭高校×真庭市鹿田地区のみなさん
みんなで野菜を育ててみよう!
～ラッカセイとサツマイモの巻～



真庭高校生と鹿田地区住民会、鹿田地区自然を活かす会のみなさんと一緒にサツマイモの苗とラッカセイのたねをまきます。

日にち:令和4年6月4日(土) ※雨天の場合は中止です。
時間:9:30~10:30(9:25までに集合してください。)
場所:真庭市鹿田
道の駅醍醐の里そばの広場に集合してください。
持ってくるもの
手袋、タオル、水分補給できるもの
汚れてもよい服装、くつで参加してください。
参加費:無料です。

問い合わせ先
岡山県立真庭高校 TEL 0867-52-0056 (担当:永田)
鹿田地区住民会 TEL 090-3749-5871(担当:織田)
鹿田地区自然を活かす会 TEL 090-2293-0038(担当:橋本)



地域への販売学習

生物生産科



ふれあい市

- たくさんお客さんが来られて、**楽しかった**。
- **パンがおいしい**とたくさんの方から言ってもらえて**うれしかった**。
- 地域の方々がたくさん来られて、自分の**学校の食品が愛されている**と思った。
- 商品がほとんど売れて、**達成感があった**。



野菜苗販売

- 今回の実習ではお客様に「**ありがとう**」と言ってもらって**うれしかった**。
- お客様への声かけが難しく、**コミュニケーション力**が不十分だということがわかった。
- 今後も**地域と交流する行事に積極的に参加**したい。

ふれあい市



食品科学科



真庭市等の取組への参画意識向上

市長と話そう



ひとづくり・まちづくり
フォーラム



市議会議員との
意見交換



消防署との意見交換・交流



落合校地



令和4年度 今後の主な実施計画

事業名	実施予定日	事業名	実施予定日
先進的農業経営者訪問研修	11月	新商品提案:真庭めぐりガーデン連携	継続実施
こども園との草花植栽交流	11月2日	新商品提案:ジビエ活用	継続実施
こども園とのイモ掘り交流	11月9日	バイオマスツアー(生物生産科)	12月
きらゝ祭 生産物販売	11月12日	シクラメン校外販売	12月
地域合同防災訓練	11月15日	久世&落合校地 農業技術交流学習	12月
ドローン実技講習会	11月21日	真庭トライ&レポート成果発表会	2月
真庭市「スマート農業展」出展	11月27日	真庭いきいき農林業者の集い参加	2月

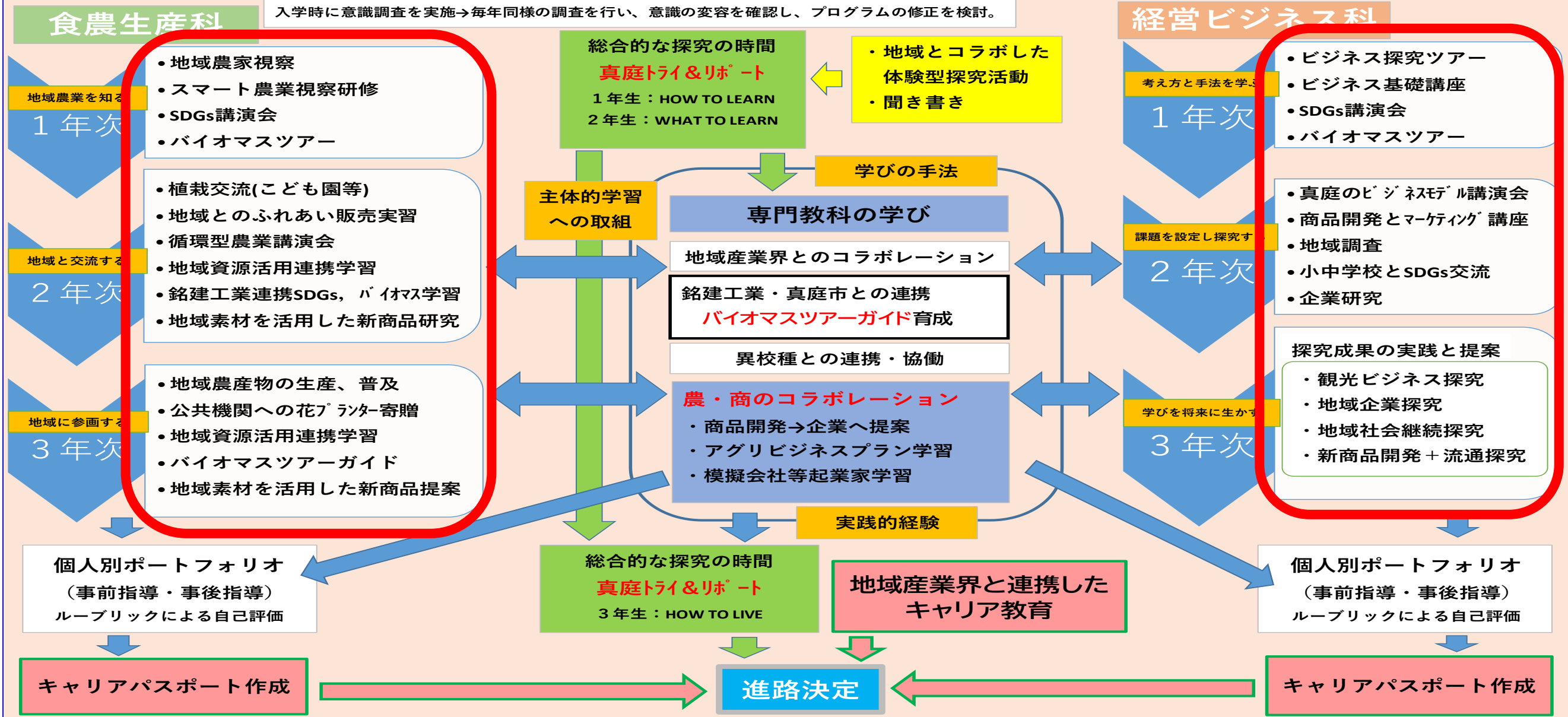


真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施→毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。



CEO・産業実務家教員・郷育魅力化コーディネーターの活動

校内連携

- ビジネス探究ツアー計画・実施(ループリック作成)
- 生徒の意識調査(両校地アンケート実施)
- 3年進学コースで授業「今の時代をどう生きる」
- 校地間連携(農業科の1・2年交流)

真庭高校両校地MHS会議

地域連携

- 情報発信:26社
- 2回の真庭ビジネス探究ツアー講師13名
- 液肥・赤酢残渣による栽培実験
- 協力企業:35社

MHS合同会議

- ビジネス基礎での外部講師8名
- オープンイノベーション伴走型インターンシップ
- 農業体験ツアー・センシングドローン研修
- 地域ボランティア(植栽交流・もったいない市 etc)

CEO

真庭市連携

MHS運営委員会
MHS推進委員会

産業実務家教員

- 課題研究(CLT材使用ベンチの製作)
- バイオマスツアーガイド育成
- 真庭の林業について授業
- ビジネス基礎講師(製造業について)
- 栽培実験用の木質灰・成分表の提供
- 発酵マイスターの養成

郷育魅力化コーディネーター

- 情報提供
- ビジネス探究ツアーの事前授業・添乗
- 「聞き書き」コーディネート

視察・研修

- ・MHS伴走者によるzoom研修
- ・徳島県城西高等学校神山校の視察
- ・商業教育研究大会参加
(中小企業同友会との合同ワークショップ)

赤字:現在進行中のもの



R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



目標② 産業実務家教員と連携して魅力アップ！

課題研究 (CLT使用ベンチの制作)



ビジネス基礎

しごとと研究講座



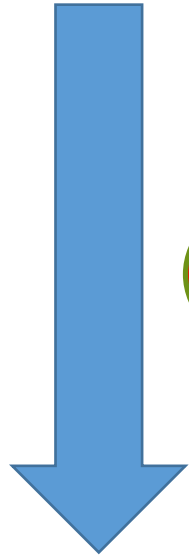
- 課題研究(CLT材使用ベンチの製作)
- バイオマスツアーガイド育成
- 真庭の林業について授業
- ビジネス基礎講師(製造業について)
- 栽培実験用の木質灰・成分表の提供
- 発酵マイスターの養成(計画中)

真庭の森林学習授業
⇒兵庫県立森林大学校視察研修(12月上旬)



目標② 産業実務家教員と連携して魅力アップ！

循環型社会、地域のSDGsの取組を学び、
社会全体の視点を持つ地域産業人材を育成

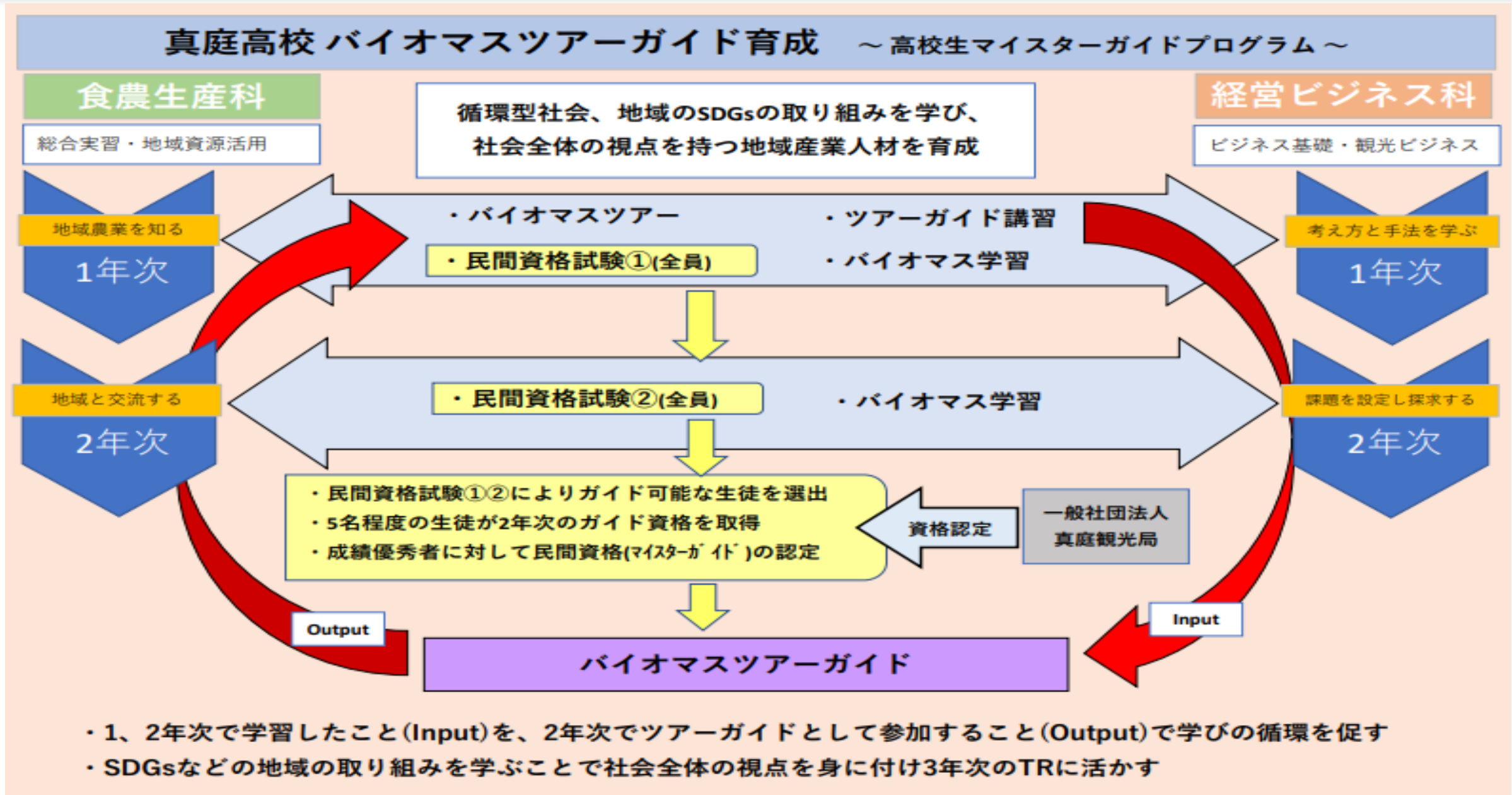


産業実務家教員が真庭観光局と連携
高校生マイスターガイドプログラム策定

バイオマスツアーガイド育成
2学期より授業に導入！



SDGs・バイオマス学習による地域人材育成



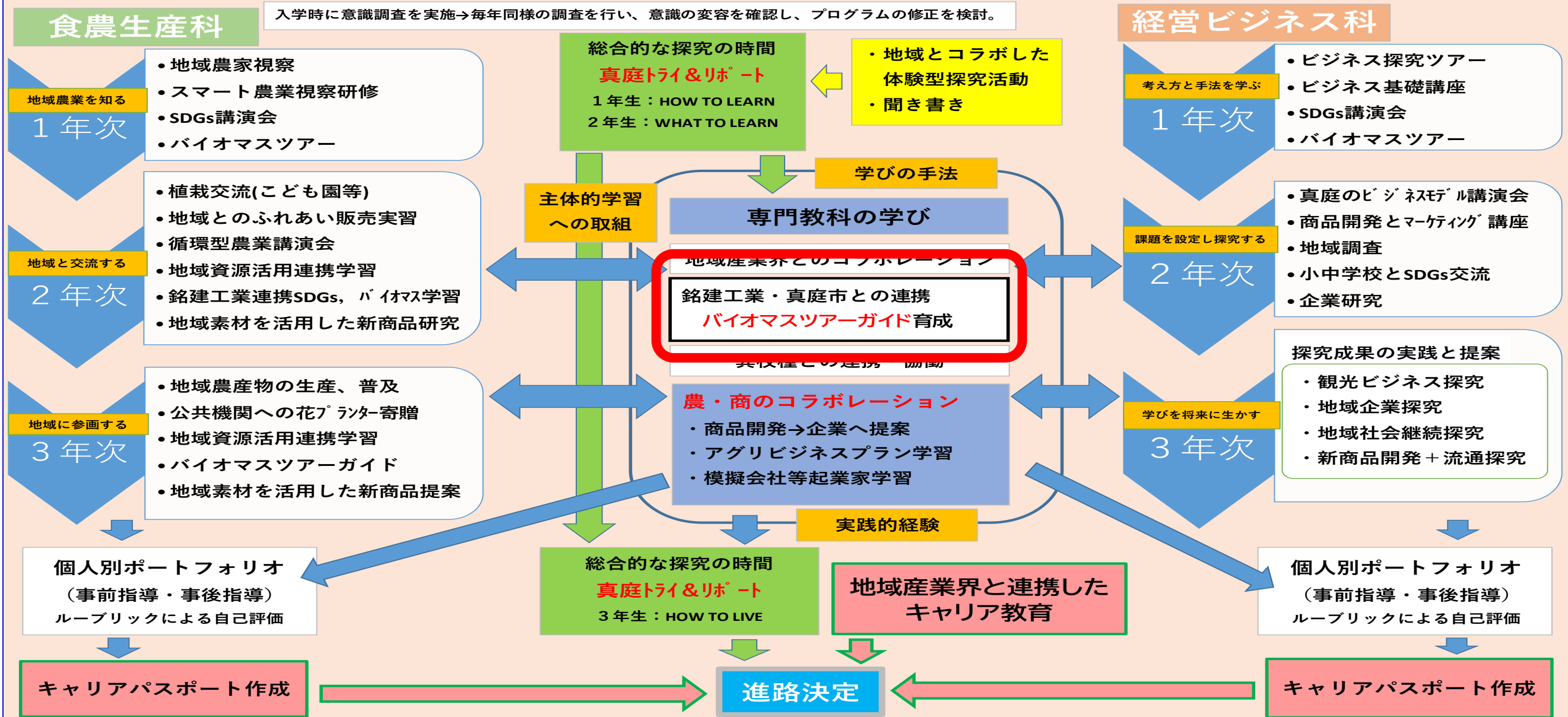


真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施→毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。





R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



目標③ 郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

CEO、マイスター・ハイスクール合同会議と密に連携

真庭トライ&リポート
「聞き書き」

ビジネス探究ツアー

コーディネート

「聞き書き」講師調整等
企画協力

ビジネス探究ツアー講師
及びコースの調整

課題：小・中学校との連携実現



R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

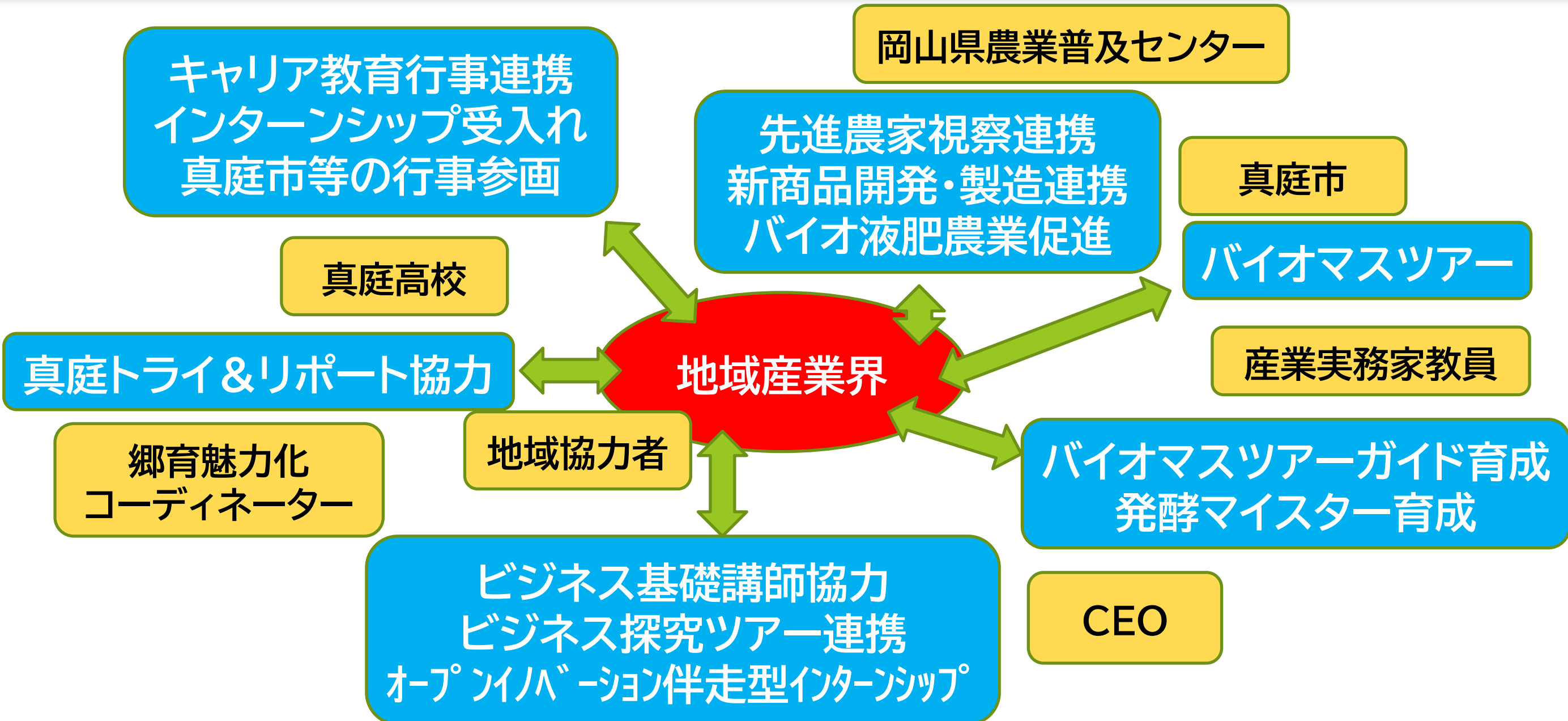
③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



目標④ 地域産業界との連携強化





R4における事業推進目標

①マイスター・ハイスクールビジョンと地域産業学習のリンク

②産業実務家教員と連携して魅力アップ！

③郷育魅力化コーディネーターと連携して活動

④地域産業界との連携強化

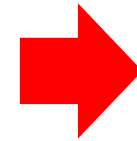
⑤地域との協働体制(コンソーシアムの構築)



目標⑤ 地域との協働体制(コンソーシアムの構築)

CEO

校内調整
 地域へのMHS説明、協力依頼
 地域協力者との連絡調整
 商工会へ企業協力依頼
 真庭市との連携調整
 各種視察のフィードバック



マイスター・ハイスクール
 合同会議

CEO・真庭市が中心となって

真庭トライ&レポート合同会議

発展

毎月1回定例開催
 CEO・産業実務家教員・真庭市
 地域関係者・真庭高校
 郷育魅力化コーディネーター





真庭市の高校魅力化支援体制

- 「中間支援組織の立ち上げ支援事業」

教育魅力化を伴走支援する中間支援組織を立ち上げ、事業の継続性を担保する。

- 「高校魅力化応援事業」(市民参画推進ワークショップ事業)

高校や地域を交えたワークショップを定期的に行う。現場のニーズを知り、お互いを知り、地域ぐるみで高校を支えていく機運を高める。

- 「高校魅力化発信事業」

高校の姿を速く広く広報するために、SNS・動画で高校の活動状況を発信する。

- 「高校と市内小中学校との連携強化」

- 「バイオマス普及啓発」

- 「キャリア教育事業」

真庭市の教育魅力化プロジェクト
チームアクションプランより抜粋

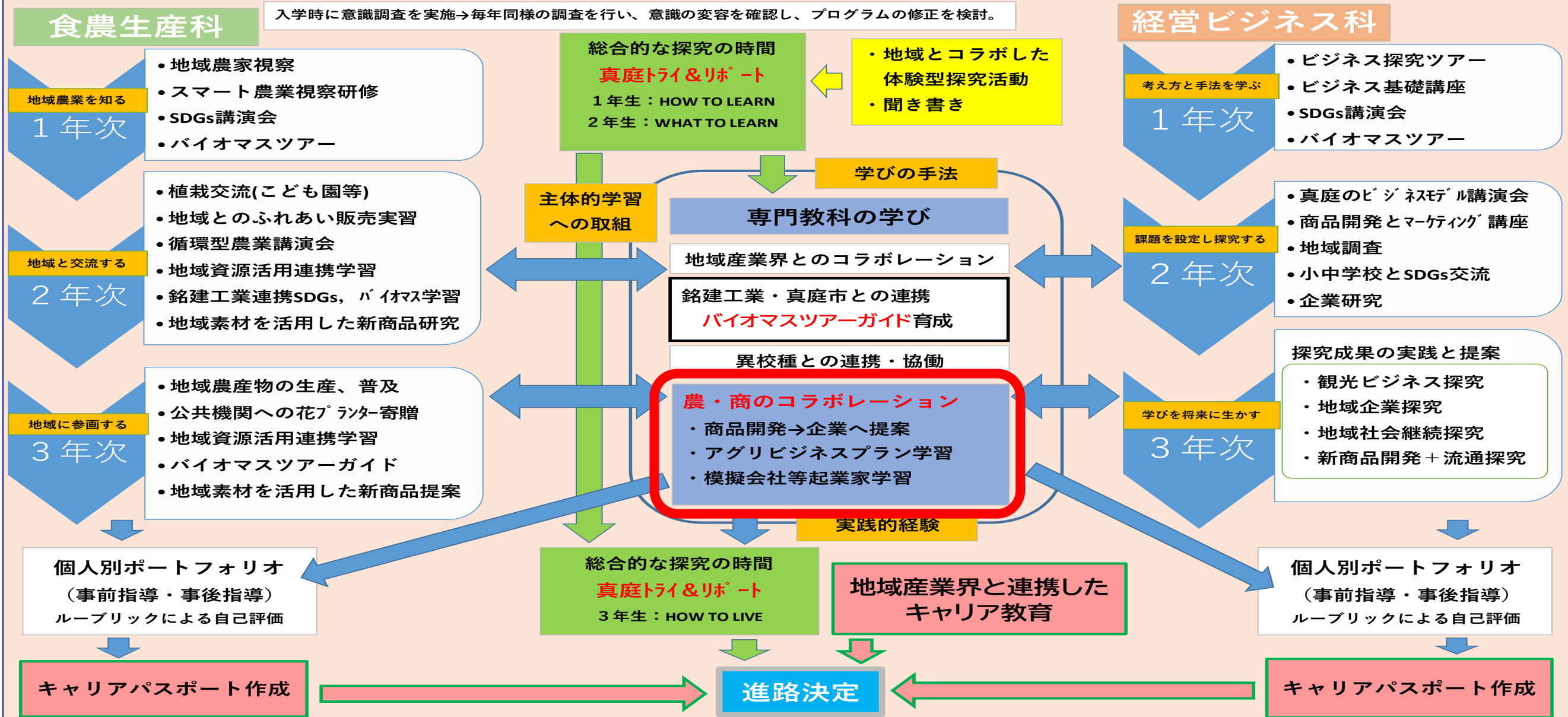


真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

真庭高校 真庭型産業人材育成プログラム

令和4年度版

入学時に意識調査を実施→毎年同様の調査を行い、意識の変容を確認し、プログラムの修正を検討。





令和5年度の課題

マイスター・ハイスクール
運営委員会
事業推進委員会

助言・協議

マイスター・ハイスクール
合同会議

令和6年度実施
農・商のコラボレーション学習内容と科目の決定

合同会議の在り方、地域協力者の在り方

「中間支援組織の立ち上げ支援事業」「市民参画推進ワークショップ事業」

地域への移動手段と経費の確保

真庭市からの継続支援

真庭で生きる
産業人材育成



ご清聴ありがとうございました。

